

本校では、今年度も令和7年度から引き続き、大阪府教育庁「スクールエンパワーメント推進事業」
 確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校の指定を受け、学力向上の取り組みを進めていきます。

令和8年度 研究テーマ
 子どもたちが言葉でつながる授業づくり
 ～話し合い活動を通じて考えを深め合う授業～

昨年度の取り組みの成果と課題を振り返り、「話し合い活動」を積極的に取り入れる中で、①自分の考えを伝える力の育成、②他者との対話を通じてより深い学びにつなげる、以上の実現をめざし、このようなテーマを設定しました。

『東鳥取小学校 TM（たしかなまなび）通信 SUNRISE（サンライズ）』では、本校の日常的な学習の様子や、校内研修・研究授業の様子等を発信し、本校の教職員及び市内の先生方と実践や学びを共有し合いながら、よりよい教育の実現に向けて連携していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いたします。

4年『日本の都道府県』【社会科】の取り組み

日本地図から47都道府県を答える「都道府県クイズ」に挑戦しました。

地図帳という、4年生から使用する新しい学習ツールを用いた学習に取り組むにあたり、地図帳への興味・関心をもたせるために、クイズ形式で問いかけました。地図帳には、地形図や産業図、降水量図といった情報がたくさんあり、「索引に慣れさせる」「情報の取捨選択ができる」といった学習活動に繋がられる、とても便利なツールです。また、集めた情報をペア交流にて紹介しあう活動を通じて、考えを発信する活動も行いました。

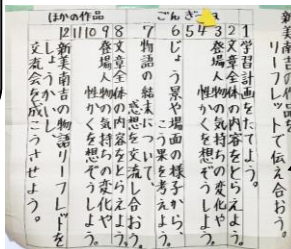
授業の組み立てで大切にしたいこと

逆算的思考に基づく授業作り

- ①つけたい力を明確にする（めざす姿）：主体的な学びの姿
- ②めあての設定：ふり返りから考える（逆算的思考）
- ③学習活動：授業展開や手立ての設定
- ④ふり返り：「本時のめあて」と「ふり返り」を相対させる

今後も国語科を柱とした教科横断的な取り組みについて紹介していきます。授業改善に役立てていただければと思います。

子どもたちが意欲的に学ぼうとする言語活動の設定



単元計画を掲示し、子どもたちとめあてを共有
 単元のゴールは？